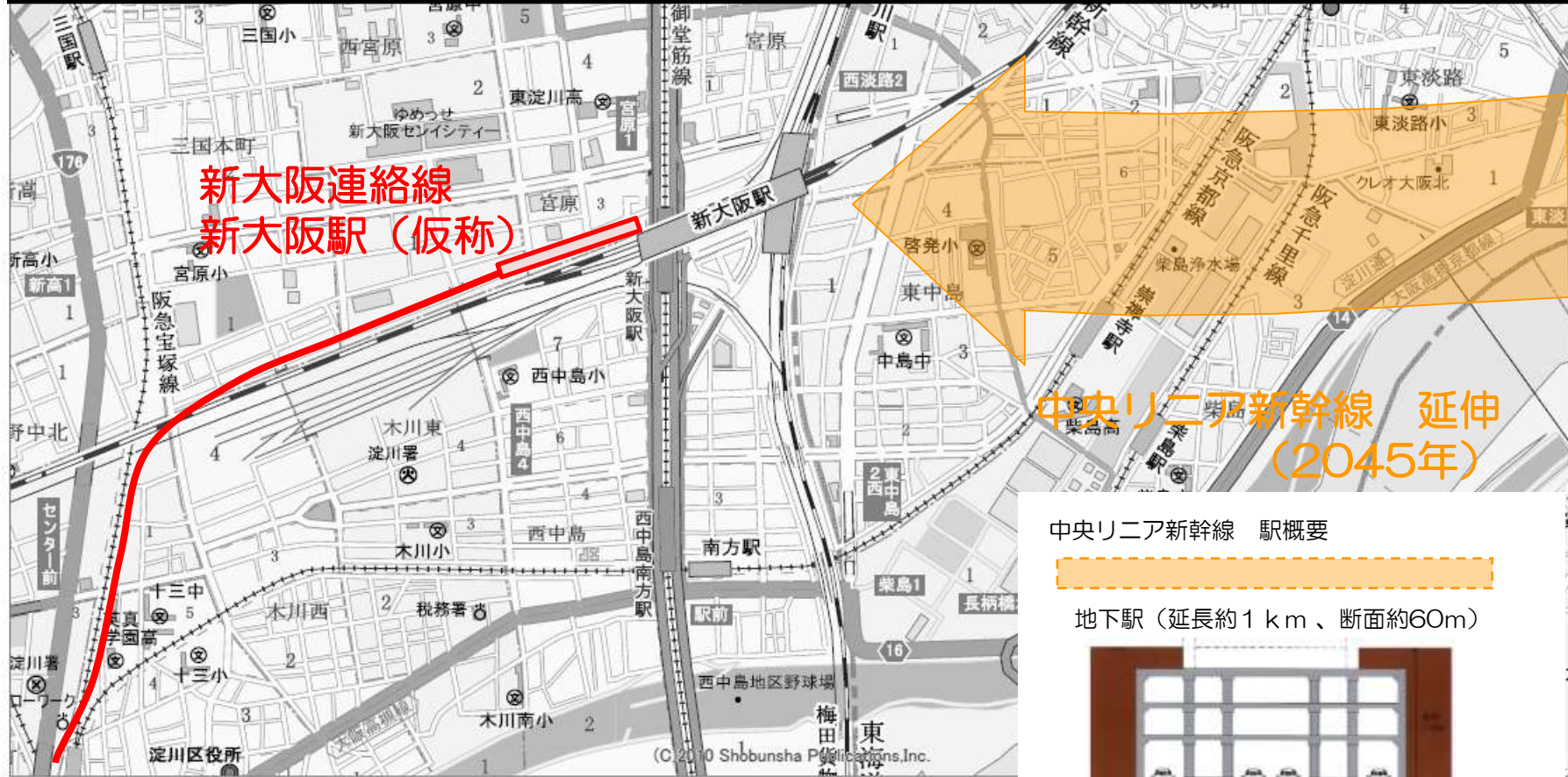


4)大阪圏の鉄道ネットワークを取り巻く状況

③国土軸（リニア・北陸・関西）との結節

- JR東海の計画どおり、リニア中央新幹線が新大阪の発着となった場合、東京まで67分で移動できる新大阪は、観光・ビジネス拠点としての価値が大きく高まるとともに、新大阪から各地域への所要時間が、各地域の魅力を決める大きな要素となると考えられる。
- 北陸新幹線敦賀開業に伴うフリーゲージトレインの新大阪乗り入れも想定される。



中央リニア新幹線 駅概要



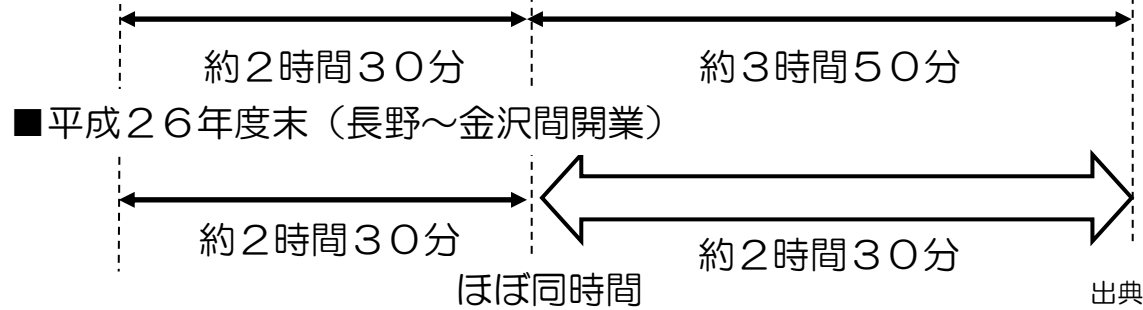
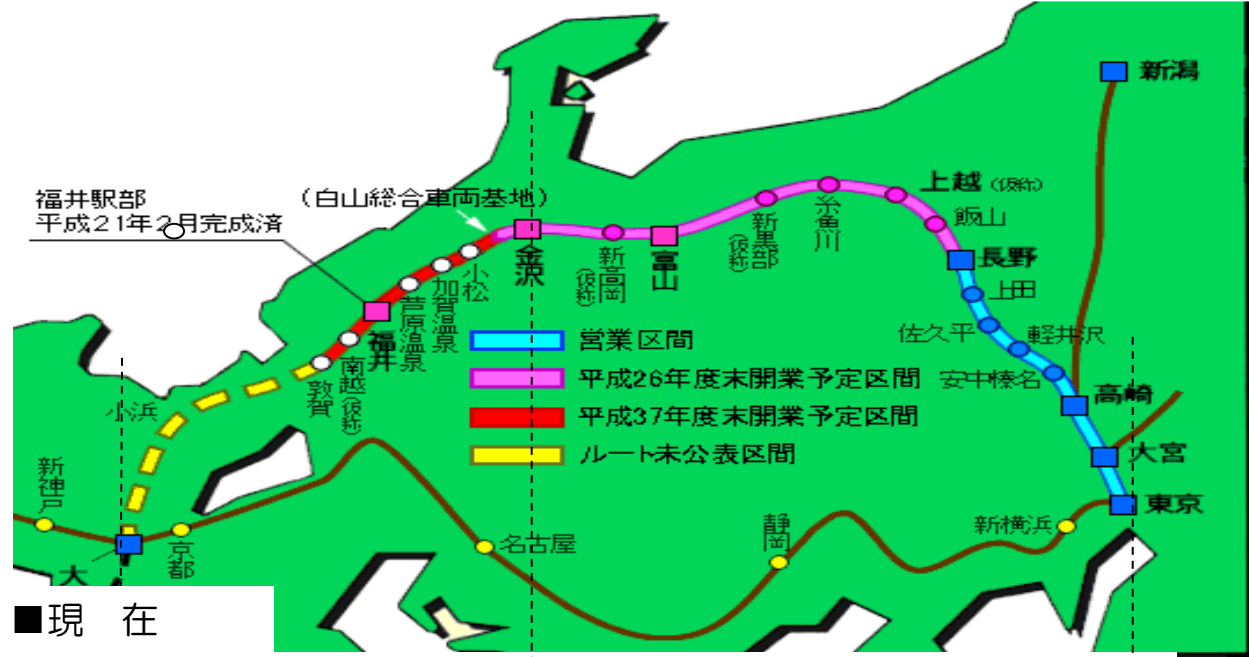
地下駅 (延長約1 km、断面約60m)



4)大阪圏の鉄道ネットワークをとりまく状況

③国土軸（リニア・北陸・関空）との結節

- 北陸新幹線は、長野～金沢間が平成27年3月14日開業予定
- その後、敦賀への延伸が平成37年度末の予定。敦賀開業に合わせて、フリーゲージトレインが大阪まで乗り入れる予定となっている。



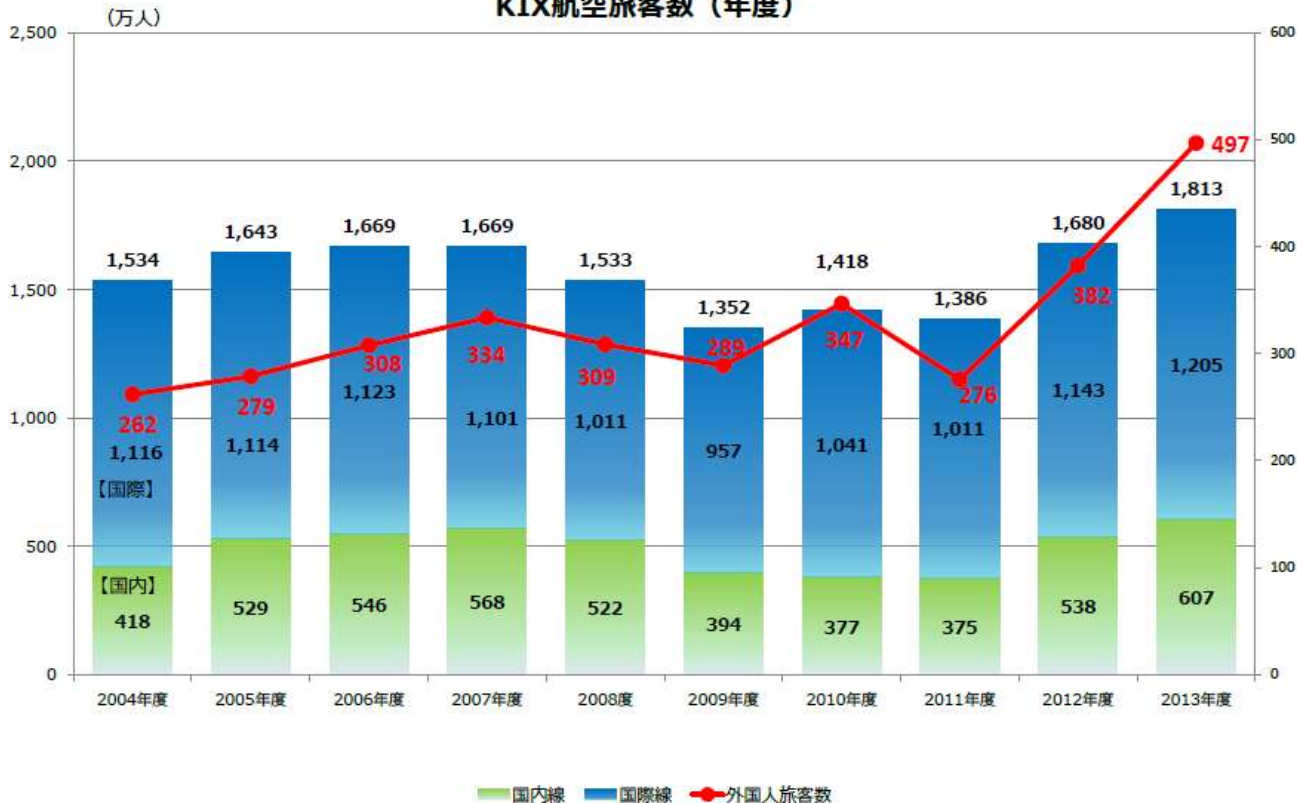
出典：北陸新幹線建設促進同盟会

4)大阪圏の鉄道ネットワークをとりまく状況

④関西国際空港の状況

- 関西国際空港における航空旅客数は、平成25年度に過去10年間で最も多い1,813万人となっている。（平成16年度からの伸び率118%）
- 外国人旅客数は平成25年度（2013年度）過去最高の497万人となり、平成16年度（2004年度）の262万人のおよそ倍になっている。

KIX航空旅客数（年度）



関西国際空港アクセス交通の輸送状況

(単位: 万人)

	平成16年度	平成25年度	伸び率
鉄 道	1,290	1,500	116%
リムジンバス	450	510	113%
旅客船	10	40	400%
合 計	1,750	2,050	117%

出典：近畿運輸局

資料提供：新関西国際空港株式会社